ことば

令和８年３月
舞鶴市立余内小学校
通級指導教室　75-0379

通級での力を次への力に！

暖かい春の訪れを感じる日が来たかと思えば、まだ残る寒さも感じるこの頃です。

子どもたちは、各学年で頑張ってきた「6年生を送る会」を無事に2月に終え、皆で力を合わせて一生懸命にやりきったこと、ホッとしたこと、「もっとこうしたらよかった。」と省みたことなど、それぞれの学びを通級でも話したり、文章にしたりして振り返ったりしました。

早いもので、今年度も最後の月となりました。この１年間で、子どもたちは以下のような沢山の成長が見られました。今年度最後の指導では、それぞれの子どもたちが身に付けた力を具体的に振り返り、成長を一緒に認め合い、次年度への希望を持てるようにしたいと思います。

また、今年度で最終号となる舞鶴市ことばを育てる親の会（通級児童保護者の皆様）の文集「ひまわり」では、心温まるメッセージを沢山お寄せいただき本当にありがとうございました。いただいたメッセージの一言一言をかみしめ、心に刻み、今後も子どもたちのよさを認めながら一人一人に合わせた指導に努めて参りたいと思います。

この１年間、通級指導教室にご理解・ご協力いただき、本当にありがとうございました。



♪　こんな成長が見られたよ　♪

Good! 友達のことを考える

自分だけでなく友達に目が向くようになったね！
「私は、〇〇したいけど、Ａちゃんどう？」や「どっちが先にする？」と友達と相談しながら活動する姿が多く見られるようになりました。

Good! 自分の思いを話す

自分のこと、学級のこと、家でのこと。先生や友達の話を聞いて自分の思いを話す場面を増やすことで、「そうなんや。僕は～やで。」と思いを伝えようとする姿が見られるようになりました。

Good! 課題に向き合うこと

目の前の課題に最後まで諦めずに挑戦しようと前向きに取り組む姿が見られました。継続して取り組むことで、集中力もついてきました。

一人一人の目当てや成長は人それぞれ。ですが、それぞれのがんばる力、自分のよさや友達のよさに気付く力が身に付いた一年間だったのではないかなと思います。＾ｖ＾

3月の予定

９日（月）　初回相談
19日（木）　卒業式
23日（月）　修了式

来年度の指導時間・通級開始日について



４月に在籍校を通じて書面にてお知らせしますので、ご確認ください。

相手に伝えることの大切さ

３月は、進級を目の前にし、期待と同時に不安も大きくなる時期です。通級に来ている子どもたちも「次は誰が担任の先生かな。」「勉強が難しくなるから、ついていけるかな。」と話す子が多くなってきました。中には、目には見えにくい不安を抱えていることもあるでしょう。

そんな時こそ、「不安に思っていることを言葉にして伝える力」が大切です。「心配なんだ。」「一緒に考えてほしい。」などと伝えられることは、とても大きな力です。そこで子どもの「伝える力」を伸ばすためのポイントを紹介します。

①選択式の質問で気持ちを引き出す

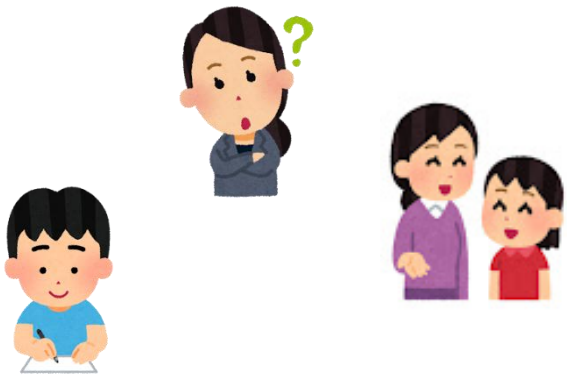
「どう思ってるの？」と広く聞くよりも、「楽しみと心配どっちが大きいかな？」「少し不安？それともすごく不安？」など、答えやすい聞き方にすると話しやすくなります。

②気持ちを「見える化」する

言葉で言うのが難しい場合は…

・顔マーク（😊😨😣など）から選ぶ。
・10 段階で不安の大きさを表す。
・紙に書いてみる。

など、視覚的な方法も有効です。



③大人がことばのモデルを示す

大人が先に、「新しいクラスって、ちょっとドキドキするよね。」「先生が変わると緊張することもあるよね。」と共感し気持ちを言語化して示すと、子どもも会話が続きやすくなります。

④解決よりも共感を大切に

すぐにアドバイスをするよりも、「そう思っているんだね。」「心配になるよね。」と気持ちを受け止めることが、次の一歩につながります。

子どもたちにとって通級指導教室が話しやすい安らぎの場となるよう、子どもたちの話に耳を傾けて気持ちを受け止めながら、来年度も引き続き指導していきます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

